



報道用資料

神戸市×世界銀行 TDLC 「水辺の再開発」に関する都市開発実務者向け対話型研修(TDD) 2024年11月13日（水）取材のご案内



神戸市と世界銀行東京開発ラーニングセンター（TDLC）は、2024年11月11日（月）から「水辺の再開発」をテーマとした開発途上国の都市開発実務者を対象とした対話型研修（テクニカルディープダイブ TDD）において、神戸市のウォーターフロントに焦点を当てたセッションおよび現地視察を11月13日（水）に実施します。港町としての神戸の歴史や都市計画の紹介、ケーススタディとしてのウォーターフロントエリアの開発や兵庫運河について取り上げ、現地を訪れて視察します。

開発途上国では、港や河川などのウォーターフロントエリアにおける非公式（インフォーマル）な居住や水質汚染等に加え、政策や財政等の課題を抱え、サステナブルな水辺の開発を困難にしています。11月11日から1週間にわたり開催されるこの研修では、世界や日本のウォーターフロント開発の事例を検証し、3日目には魅力的な公共的な空間として発展した神戸市のウォーターフロントを実際に視察し、その学びを共有します。今回、バングラディッシュ、ジャマイカ、ケニア、パラグアイ、バヌアツなどの代表団および世界銀行の担当者約35名が参加し、神戸を訪れます。

このイベントはご取材可能となっております。別紙のイベントスケジュールをご確認の上、東京開発ラーニングセンター（TDLC）広報担当にお問い合わせください。**研修参加者や登壇社への取材をご希望の場合は、必ず広報担当者までご連絡ください。**

東京開発ラーニングセンター（TDLC）について

東京開発ラーニングセンター（TDLC）は日本政府と世界銀行による信託基金プログラムで、20年にわたり日本の都市開発の知見を開発途上国に共有する活動を行っています。全国7都市と都市連携プログラム（CPP）によるパートナーシップを結び、TDLCが実施する研修やイベントにおいて、具体的で実用的な都市開発の経験と知識を提供しています。神戸市は2016年よりCPP都市として、震災の復興の経験をはじめ、都市の自然災害対策やリスク管理における知見を提供しています。



本件に関するお問い合わせ

世界銀行東京開発ラーニングセンター 広報担当

中山奈央子 nnakayama1@worldbank.org 080-5006-1392

田中まり子 mtanaka1@worldbank.org 080-6154-8618



ご取材いただけるセッション

プレゼンテーション

2024年11月13日（水）9：10～14：05 （ご興味のあるセッションのみのご参加も可能です）

会場：神戸メリケンパークオリエンタルホテル 4階宴会場「海王」

※5のセッションは英語となります（同時通訳あり）。

（スケジュールは変更になる可能性があります）

開始・終了	内容	登壇者 (組織)
1 09:10-09:20	神戸市からの挨拶の言葉	垣内 正雄 (神戸市市長室国際部長)
2 09:20-9:50	神戸市の港湾都市の歴史 港湾都市としての神戸の歴史、変遷と再編の過程を学ぶ	竹本 昌司 (神戸市都市局内陸・臨海計画課長)
3 9:50-10:35	神戸市の都市計画の概要 神戸市の総合的な都市計画の紹介。中心市街地の都市マスタープランと都市再生、ウォーターフロントとの連携など	清水 陽 (都市局都心再整備本部都心再整備部部長)
10:35-10:50	休憩	
4 10:50-11:35	日本のケーススタディ：神戸のウォーターフロント ウォーターフロントの区画にズームダウン - 住宅区画と不動産、街なかとの接続性の改善、公共スペース、アリーナによる公園の運営・管理（PPP）など 1) 神戸新ウォーターフロントビジョン 2) TOTTEI 民間開発「神戸アリーナプロジェクト」	松浦 啓介 (港湾局ウォーターフロント再開発推進課長) 渋谷 樹 (株式会社 One Bright KOBE ベニューマネジメント Division マネージャー)
5 11:35-12:20 ※	ワークショップ：土地価値創造（LVC）手法の導入に関する世界的経験 - 土地価値の創造と捕捉に関する世界的な経験と、それらを実践的に適用する方法を概観する。	ジョン・カー カウ アンドレイ・シャニン (世界銀行)
12:20-13:20	休憩	
6 13:20-14:05	日本のケーススタディ：兵庫運河 兵庫運河の歴史と、工業用水路から市民参加によって自然が保全されるクリーンな水辺へと生まれ変わった経緯、そしてブルーカーボンへの取り組みについて学ぶ	中西 寛光 (神戸市環境局環境保全課長) 岡田 篤 (神戸市環境局部長)



服部 鋭治 会長
糸谷 謙一 副会長
笠木 克治 理事
(兵庫運河を美しくする会)

現地視察

プレゼンテーションの後、下記にて現地視察を実施いたします。ご取材いただく際は各自下記までお越しください。

視察は参加者が付近を自由に見歩く形を想定しておりますので、ご取材される際は**必ず広報担当者の携帯電話までご連絡ください。**（広報担当がご案内いたします）

14:15 頃～ 兵庫運河

「あつまれ生きものの浜」付近を見学いたします。

15:05 頃～ TOTTEI、ウォーターフロントエリア

アトア（〒650-0041 兵庫県神戸市中央区新港町7-2）からのTOTTEIの視察、およびハーバーランド、メリケンパーク、ポートタワー、震災メモリアルパーク等を予定しております。

本件に関するお問い合わせ

世界銀行東京開発ラーニングセンター 広報担当

中山奈央子 nnakayama1@worldbank.org 080-5006-1392

田中まり子 mtanaka1@worldbank.org 080-6154-8618